

名盤の誉れ高いマーラーから リヒャルト・シュトラウス、シェーンベルクまで ホーレンシュタイン入魂録音集



<p>PH 19014 (10CD) 1: 68' 21" 2: 78' 54" 3: 76' 43" 4: 77' 19" 5: 76' 38" 6: 75' 05" 7: 77' 52" 8: 78' 23" 9: 77' 42" 10: 77' 02" STEREO MONO</p>	<p>ヤッシャ・ホーレンシュタイン録音集</p> <p>Disc 1 マーラー：交響曲第3番二短調より第1 - 5楽章</p> <p>Disc 2 ① マーラー：交響曲第3番二短調より第6楽章(つづき) ② 同：交響曲第1番二長調「巨人」</p> <p>Disc 3 ブルックナー：交響曲第8番ハ短調(1890年版)</p> <p>Disc 4 ① ヒンデミット：交響曲「画家マチス」 ② リヒャルト・シュトラウス：交響詩「ドン・ファン」 ③ ブルッフ：スコットランド幻想曲Op.46</p> <p>Disc 5 ① ストラヴィンスキー：バレエ組曲「火の鳥」(1919年版) ② シェーンベルク：浄夜Op.4 ③ 同：室内交響曲Op.9</p> <p>Disc 6 ① ラヴェル：ピアノ協奏曲ト長調 ② 同：左手のための協奏曲 ③ バルトーク：ヴァイオリン協奏曲第2番</p> <p>Disc 7 ① ヤナーチェク：シンフォニエッタ ② 同：タラス・ブーリバ(全3曲) ③ ワーグナー：「ローエングリン」第1幕への前奏曲 ④ 同：「トリスタンとイゾルデ」より前奏曲と愛の死</p> <p>Disc 8 ① プラームス：ピアノ協奏曲第1番二短調Op.15 ② マーラー：亡き子をしのぶ歌(全5曲)</p> <p>Disc 9 ① ワーグナー：ファウスト序曲 ② リスト：ファウスト交響曲</p> <p>Disc 10 ① ベートーヴェン：交響曲第3番変ホ長調Op.55「英雄」 ② リヒャルト・シュトラウス：交響詩「死と変容」Op.24</p>
--	--

ヤッシャ・ホーレンシュタイン(指揮)

Disc1, Disc2の①:ヘレン・ワッツ(コントラルト)、ハイゲート・スクール児童合唱団、ロンドン交響楽団、同合唱団(1961年ライブ)
Disc2の②:ウィーン交響楽団(1953年録音)
Disc3:ウィーン・プロムジカ管弦楽団(1954年録音)
Disc4:フランス国立放送交響楽団(1954年録音)①、バンベルク交響楽団(1954年録音)②、ダヴィド・オイストラフ(ヴァイオリン)、ロンドン交響楽団(1962年ステレオ録音)③
Disc5:バーデン・バーデン南西ドイツ放送交響楽団(1956年ステレオ録音)
Disc6:ヴラド・ベルルミュテル(ピアノ)、コンセール・コロンス管弦楽団①②、イヴリー・ギトリス(ヴァイオリン)、ウィーン・プロムジカ管弦楽団(1955年録音)③
Disc7:ウィーン・プロムジカ管弦楽団(1956年録音)①②、バンベルク交響楽団(1954年録音)③④
Disc8:クラウディオ・アラウ(ピアノ)、フランス国立放送管弦楽団(1962年ライブ)①、ハインリヒ・レーケンパー(バリトン)、ベルリン国立歌劇場管弦楽団(1928年録音)②
Disc9:フェルディナンド・コッホ(テノール)②、バーデン・バーデン南西ドイツ放送交響楽団、合唱団②(1956年ステレオ録音)
Disc10:ウィーン・プロムジカ管弦楽団(1955年録音)①、バンベルク交響楽団(1954年録音)②

★ヤッシャ・ホーレンシュタイン(1898 - 1973)はウクライナ出身の大指揮者。11歳の時家族とウィーンに移り、長じてベルリンでフルトヴェングラーの助手となりました。1940年にナチスの台頭を避けアメリカへ渡り、そこを拠点にして国際的な活躍をしました。

★ホーレンシュタインはマーラーやブルックナーの交響曲をブームになるはるか以前から積極的に採りあげ、それらの録音は今日でも決定盤とされています。また同時代作品にも熱心で、シェーンベルクやヒンデミット、バルトークにも鋭敏な感覚を示しています。今回ホーレンシュタインの名演を10枚組で驚きの価格にてご提供致します。

★嬉しいのがオイストラフ、ベルルミュテル、ギトリス、アラウを独奏者に迎えての協奏曲。彼らの名人芸を発揮させながら、恰幅の良いオーケストラの響きで万全のバックを支えています。10枚組で驚くべき価格。超お買い得です。